



(住所) 奈良市春日野町160。春日大社内
(祭神) 蛭子神(えびす神)
(交通) JR・近鉄奈良駅からバス。

「春日大社本殿」下車、徒歩約10分
(駐車場) 春日大社にあり。有料
(電話) 0742・22・7788

佐良気神社 (奈良市)

春日大社南門前の石灯籠が並ぶ御間道(みまみち)を100ほど南に行くと「おん祭」で有名な春日若宮があります。この神社の周りに人が生涯を送る間に遭遇するさまざまな難所をお守りする神々が若宮十五社として鎮座しています。神社の南側、十五社めぐりの第八番納札社



が春日大社境内末社の佐良気神社です。

赤い柵に囲まれた敷地には鳥居があり、小さな境内の中、城の石垣のような上にお社が東側の深閑とした森を背にして建つ姿に威厳を感じます。ご祭神は蛭子神(一般にはえびす神)です。蛭子神はイザナギとイザナミが最初に生んだ神様でした。手足が不自由な姿ゆえ葦の舟で海に流されてしまい、今の大阪・兵庫あたりで拾われ、「えびす三郎」という名で大切に育てられ、恵比寿明神になったという伝承もあります。商売繁盛、交渉成立をお守りくださる神様とされています。

人生の難所守る15社の一つ

(奈良まほろばソムリエの会員 新島弓美子)